

ワクチン抗体価検査について



わんちゃん・ねこちゃんと楽しく豊かな生活を送るために、**混合ワクチン**や**抗体価検査**について、**検討してみませんか？**



Q&A 抗体価検査について

Q1: 抗体価検査とは？

A1: わんちゃん・ねこちゃんが持っている感染症に対する免疫力を調べる検査です。血液から調べることが可能です。血液中の抗体量により、病気を予防するための免疫がついているかを判断するもので、ワクチン接種必要性の目安となります。

Q2: どのような時に受ける検査ですか？

A2: 以下の理由でワクチン接種が心配な場合におすすめです。

- ワクチンアレルギーがある
- 持病がある
- 高齢である
- 投薬中である

など

ワクチンの種類について

ワクチン接種によって予防できる感染症をご紹介します。一般的にこれらは混合ワクチンとして接種します。

わんちゃんの混合ワクチン

ワクチン種類	感染症名	病原体	主な特徴
コアワクチン※1	犬ジステンパーウイルス感染症	犬ジステンパーウイルス	感染力が強く、致死率が高い
	犬パルボウイルス感染症	犬パルボウイルス	症状の進行が早く死亡率が高い
	犬伝染性肝炎	犬アデノウイルス1型	肝炎・消化器症状など
	犬伝染性喉頭気管炎	犬アデノウイルス2型	ケネルコフの1つ(風邪症状)
ノンコアワクチン※2	犬パラインフルエンザウイルス感染症	犬パラインフルエンザウイルス	ケネルコフの1つ(風邪症状)
	犬コロナウイルス感染症	犬コロナウイルス	パルボウイルス感染症と併発すると重篤に
	犬レプトスピラ症	レプトスピラ属菌(細菌)	黄疸・腎障害など

ねこちゃんの混合ワクチン

ワクチン種類	感染症名	病原体	主な特徴
コアワクチン※1	猫汎白血球減少症	猫汎白血球減少症ウイルス	感染力が強く、致死率が高い
	猫ウイルス性鼻気管炎	猫ヘルペスウイルス1型	上部気道疾患(風邪症状)
	猫カリシウイルス感染症	猫カリシウイルス	上部気道疾患(風邪症状)
ノンコアワクチン※2	猫白血病ウイルス感染症	猫白血病ウイルス	免疫抑制など
	猫免疫不全ウイルス感染症	猫免疫不全ウイルス	免疫抑制など
	猫クラミジア感染症	クラミジア(細菌)	上部気道疾患・結膜炎など

※1 コアワクチン…すべての犬猫に接種すべきとされるワクチンです。ただし、コアワクチンの定義は地域や獣医師の判断で異なる場合があります。
※2 ノンコアワクチン…生活環境・ライフスタイルに応じて接種することが推奨されています。

これらの病気の中には**命に関わるもの**もありますが、**定期的なワクチン接種**や**抗体価の確認**で、防ぐことが可能です。

結果の解釈

一般にワクチン接種により抗体価は上昇し、時間経過とともに低下します。本検査では現時点での抗体価が分かるので、ワクチン接種が必要か不要かを調べることができます。

